

腎生検を受けられるID: 様へ

パスコード:52002 世代:1

発行日:1900/01/00

経過	入院から治療開始前日	腎生検日	腎生検翌日	～退院日
月日	(/ ~ /)	(/)	(/)	(/) ~ 退院(/)
達成目標	検査のオリエンテーションの説明を理解し、心身ともに安定した状態で検査を受けられるうつぶせができる	検査後の安静が守れる 検査後、合併症が出現しない 苦痛がコントロールされる	合併症が出現しない	退院後の注意事項がわかる
治療・処置・検査薬剤(点滴)	必要に応じて検査がある場合があります。 1日2回、体温・脈拍・血圧を測ります。	午後から腎生検を行います。 	血液検査・尿検査があります。 	退院後の診察 次回外来(/)
	持参薬の確認をします。 抗血小板薬等のお薬を内服していないことを確認します。 内服薬や点滴時の副作用について、異常があればお知らせ下さい。 	緊張をほぐすための筋肉注射があります。 腎生検前から止血剤と抗生剤の点滴があります。 薬の副作用について、御自身でいつもと体調がちがうと感じることがあれば、遠慮なく申し出て下さい。 尿の管を入れさせていただくこともあります。入れない場合も必要時はおしっここの管を入れて尿の性状を確認することがあります。 検査後2時間は、30分毎に検温します。	主治医から、安静が介助された後に点滴を終了します。	退院後の生活の留意点 ・検査後、自転車や激しい運動は禁止です。 ・腎生検後1ヶ月は過激な運動や腰をひねる、かがむ動作は避けてください。 ・何か異常を感じた際は、腎臓内科外来まで連絡をしてください。
活動	制限はありません。 	腎生検後4時間は絶対安静です。 腎生検翌日まではベッド上安静です。看護師の介助で体の向きを変えることが可能になりますので、自分で体の向きを変えたりしないで下さい。	医師の診察後、異常がなければ午前中はベッド上で座ることが出来、午後からは病棟内フリーとなります。	
食事	普通食もしくは治療食が出ます。 食品でアレルギー等ある場合は事前に申し出て下さい。 できるだけ塩分を控えましょう。	検査前の昼食は半量になります。 毎食毎に食札が配られます。 また塩分の加減など味付けも参考にしましょう。	検査の2時間後から飲水していただけますが、安静中ですので看護師が介助します。 気分不良などなければ、夕食から食事可能ですが、寝たまま食べます。(ご飯は、おにぎりです。) 	主治医の診察後、朝食を食べます。 
清潔	入浴できます。	午前中に入浴又はシャワー浴を済ませて下さい。 	入浴できません。 清拭(身体を拭く)ができます。	シャワー浴ができます。
排泄		検査後から翌日まで、ベッド上で排泄します。 		
患者様及びご家族様への説明	主治医が入院・治療の説明を行います。 看護師から、病棟内の説明と治療計画に沿った生活の流れを説明します。 入院生活での注意事項を説明します。 名前確認のためににネームバンドをつけます。	主治医が診察します。 検査後、安静時に体の向きを変えたいときはナースコールを押して看護師を呼んで下さい。 腰痛が出現した際は看護師に伝えてください。	主治医が診察します。 血液・尿検査・エコー結果について説明します。 腰痛が出現した際は看護師に伝えてください。	

注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。

大阪南医療センター クリニカルパス委員会 2018/11/1承認

主治医: _____